

大田原市

移住・定住ガイドブック

笑顔が育つ大田原



都市機能が整った
便利な暮らし

ちょっとのんびりした
田園での田舎暮らし

道の駅・直売所

子どもが楽しめるスポット
子ども未来館

星空のまち

おいしいお米と水で造られる
地酒のまち

温泉

意外と知られていない8つの温泉

全国1位に4度選ばれた

大田原の
気候

夏と冬、朝夕の寒暖の差がある内陸性の気候。夏は暑いですが、夕立が多いため、夜は比較的過ごしやすくなります。冬は降水量が少なく「那須おろし」と呼ばれる北風が吹くため、より寒さを感じます。雪は降りますが、積もることはほとんどありません。

与一温泉
佐久山温泉 さみのゆ
黒羽温泉 五峰の湯
湯津上温泉 やすらぎの湯
大田原温泉 太陽の湯
那須野ヶ原温泉ホテルアオキ
那須野ヶ原ベルビューホテル
パインズ温泉ホテル大田原

大田原市は、栃木県の北東部に位置し、面積の約30%を農地、約40%を林野が占めています。中心市街地には商業施設や都市機能が集まり、その周りに田園風景、さらに東部には八溝山系の美しい山並みが連なっています。自然災害が少なく、生活のしやすさと自然環境の良さを兼ね備えた“ほどよい田舎”です。

大田原市への
アクセス

車の場合

西那須野塩原IC
矢板IC
約20分

大田原
中心部

電車の場合

東京から
仙台から
新幹線で
約70分

那須塩原駅

市営バス、
タクシーで
約15分

大田原
中心部



子どもの笑顔が育つまち 大田原



教育・保育施設

地産地消を取り入れた給食を提供する園や、運動能力向上のための取り組みに積極的な園もあります。

保育園
11園

小規模
保育施設
6施設

認定
こども園
8園

※幼稚園を含む

大田原市の子どもの未来を守るため、
様々な事業に取り組んでいます。

小・中学校/高校/専門学校/大学

平成30年度より全小中学校で小中一貫教育とコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)がスタートし、「地域とともにある学校づくり」を進めています。

小学校
17校

中学校
8校

高校
4校

大学
1校

(令和6年4月1日現在)



英語教育の充実

教育課程特例校による特別の教育課程を編成し、小学校1年生から英語教育に取り組んでいます。また、ALTや英語活動指導員を配置し、チームティーチングを実施しています。

ICTの有効活用

ICTを有効活用することにより、さらなる学力向上を図るとともに、将来につながる使い方を身につけられるようにします。すべての小中学校に児童生徒1人1台のパソコン端末を配備しています。

学校を支える各種スタッフの充実

スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどの専門スタッフばかりでなく、学校支援員・教科指導助手等のサポートスタッフが充実しています。

子育て支援

幼児教育・保育の無償化

問 保育課保育係 ☎ 0287-23-8769

令和元年10月から幼児教育・保育の無償化が始まりました。ただし、給食費(主食費、副食費)、通園送迎費、行事費などは、これまでどおり無償化の対象外となり保護者の負担となります。

子育て支援の各種手当

問 子ども幸福課給付係 ☎ 0287-23-8932

子宝祝金制度

第3子以降のお子さんが生まれた方に祝金が支給される大田原市独自の制度です。
受給者となる方は、市内に3カ月以上住所があることの他、支給にはいくつか要件があります。

児童扶養手当

ひとり親家庭などの親、または父母に代わってお子さん(18歳まで)を養育されている方に支給されます。
※支給には所得等の要件があります。

児童手当

高校生年代までのお子さんを養育されている方に支給されます。

預かり保育 / 子育て支援

一時保育センター

小学校就学前までのお子さんを保育している保護者が、外出や急病などに伴い一時的にお子さんを預けたい場合、1時間300円(市外の利用者は1時間500円)でお預かりしています。

問 大田原市一時保育センター(子ども未来館内)
☎ 0287-22-2813



つどいの広場・子育て支援センター

乳幼児及びその保護者が親子で気軽に遊び、子育ての情報交換や育児不安などの相談もできます。

問 保育課保育環境係 ☎ 0287-23-8601

放課後児童クラブ

保護者が仕事などにより昼間家庭にいない小学生を対象に、授業終了後など、19時まで適切な遊びや生活の場を提供しています。

問 保育課保育環境係 ☎ 0287-23-8601

詳しくは『大田原市子育てガイドブック』をご覧ください。

PDFデータはこちらからダウンロードできます。

<https://www.city.ohatawara.tochigi.jp/docs/2017080200020/>



子どもと一緒に楽しめるまち 大田原

子ども未来館



大田原市の中心街に位置するトコトコ大田原。その2階にある大きなプレイルーム「わくわくらんど」では、たくさんの遊具の中でめいっぱい体を動かして遊べます。令和4年6月には地域の自然をテーマにした新しい遊具が増え、さらに魅力がアップしました。3階の「キッズタウン」では、お店の人になりきって、「ごっこ遊び」を通し社会活動を疑似体験することができます。

☎ 0287-47-4125

中央多目的公園



× コンビネーション遊具があり、夏場は噴水も楽しめるみんなの憩いの場。イベントなども開かれる開放的な場所です。地震や災害時には、地域の避難所としても機能する公園です。

なががわ水遊園



栃木県唯一の水族館にして、全国でも珍しい淡水魚の水族館。県内を流れる那珂川を再現した水槽や、アマゾン川を再現したトンネル型的水槽まで、約300種、2万尾の魚たちと出会うことができます。また、釣り池や水遊びができる広場もあり、様々な体験を楽しめます。

☎ 0287-98-3055

ふれあいの丘



天文館

自然観察館

口径65cmの大型天体望遠鏡や太陽望遠鏡、プラネタリウムを備えた天文館や、ヘラクレスオオカブトをはじめ、世界のカブトムシやクワガタムシの展示がされている自然観察館など、遊びながら学べる体験施設があります。

☎ 0287-28-3251(自然観察館)

☎ 0287-28-3254(天文館)

親子で遊べる
プレイスポットも
あります！

医療体制が整ったまち 大田原



医療費助成制度も
あります。

1次～3次救急医療体制を
完備。

3次救急

◎那須赤十字病院救命救急センター
(大田原市)

2次救急

◎那須赤十字病院(大田原市)
◎那須中央病院(大田原市)
◎国際医療福祉大学病院(那須塩原市)
◎菅間記念病院(那須塩原市)
※曜日による上記病院の輪番制

1次救急

◎休日在宅当番医(午前9時～午後5時)
※那須郡市医師会の医師が当番制で実施
◎那須地区夜間急患診療所(那須赤十字病院内)
夜7時～夜9時30分まで毎日診療

高い

症状・緊急度

低い

医療費助成制度

妊産婦医療費 助成事業

母子健康手帳の交付月の初日から出産翌月末までの妊産婦の医療費を助成します。(保険診療分のみ、食事療養費は除く)

こども医療費助成事業

18歳に達する年度末までのお子さまを対象に、医療費を助成します。(保険診療分のみ、食事療養費は除く) 県内医療機関は、保険診療分の窓口支払いが不要になります。

ひとり親家庭 医療費助成事業

ひとり親家庭の親などと18歳に達する年度末までのお子さまを対象に、医療費を助成します。(保険診療分のみ、食事療養費は除く)

大田原の暮らし



住まい

家賃は都市部と比べて相場が安く、賃貸のアパート・マンションに比べ、賃貸の戸建て物件は数が少ないのが現状です。大田原市は不動産会社も多く、サイトも充実しておりますので、ご検討ください。

ワンルーム	20,000円～50,000円
2LDK	30,000円～100,000円
中古物件	1000万円前後
分譲地新築1戸建て (4LDK)	2000万円前後 ※おおよその目安

自治会について

大田原には166(令和6年4月1日現在)の自治会があります。任意ではありますが、明るく住みやすい町づくりのために結成されているので、加入を勧めています。(自治会に加入する場合は、自治会費等がありますのでご確認ください。)

暮らしやすさ

食料品や日用品などの買い物については、**中心市街地から半径2キロ以内にスーパーが11店舗あり、コンビニ・ドラッグストアも多く、買い物に便利です。**また国県の行政機関が集約されていて、**医療・福祉も充実**しています。地域に根付いたクリニックが多く、整骨院、学習塾、コインランドリーも多くあります。

物価

都市部に比べて地方の方が安いと思われがちですが、大きな差があるわけではありません。ですが、**直売所や地元産の農産物を扱う商店があるので、新鮮なものが手に入ります。**

交通事情、車について

大田原市には公共交通機関としてJR東北本線(宇都宮線)野崎駅があります。なお、市の中心部から比較的近い西那須野駅を利用する方も多いようです。**都市部の行き来に新幹線を利用する場合は、那須塩原駅を利用することになります。**また、路線バスには、市営バスと関東バスがあり、市役所を基点として市内各地域に路線を巡らし運行しています。その他、親園・野崎・佐久山地区及び湯津上・黒羽地区では、「**乗り合い**」によって**送迎するデマンド交通**が運行しています。

便利な生活環境と緑豊かな自然環境が揃っています。

大田原のしごと



県内有数の米どころではありますが、業種は農業だけに限りません。自然災害が少なく、地震に強い地盤などの立地を活かし、田園工業都市として発展していることから、製造業も盛んです。その他サービス業、事務職、介護職の求人も多く、時期によっては野菜収穫といった季節雇用などもあります。

求人募集 大田原公共職業安定所(ハローワーク大田原)
☎0287-22-2268

「お店を始めたい!」「起業したい!」方は
商工会議所にて相談を受け付けています。

大田原
商工会議所
☎0287-22-2273



黒羽商工会
☎0287-54-0568



湯津上商工会
☎0287-98-2527



移住してこんな
お仕事をしています

- ◎空き店舗を購入し、飲食店を開業
- ◎空き店舗をリフォームし、フィットネスボクシングクラブを開業
- ◎保育士
- ◎介護士
- ◎看護士
- ◎物産販売店を開業
- ◎移動販売
- ◎ペット供養・火葬
- ◎林業
- ◎農業
- ◎製造業



移住者Voice

東京より移住
石塚さん

移住して、
林業の仕事を
しています!



前職の仕事が契約期間を終了するにあたり、「私自身のやりたい仕事」を探していました。また、移住地を探す上で「自然豊かな山間地」ではやっていけないと思っていたので「生活しやすく、自然が感じられる場所」を探していました。そんな時、偶然「森林の仕事ガイダンス」というイベントを見つけて参加し、林業の仕事をしてみたいと思うように。その後、説明会に参加し、大田原市森林組合に入ることが決まりました。

大田原に移住すると、東京にいた頃と比べて、通勤ラッシュや通勤時間に悩まされることがなくなりました。空気も良くて、温泉もあり、那須岳などの山々を毎日見られる大田原の暮らしは、満足度が高いです。

移住者 私たち大田原に

家族一緒に遊ぶ幅が広がりました。

近くの公園から大自然の中まで、

Case.1 芹江さんファミリー

那須塩原などは旅行でよく来ていたのですが、移住を考えるようになって、東京の「ふるさと帰帰支援センター」の窓口に向ったところ、大田原は子育てしやすいというお話を伺って移住しました。小学生の子供たちはお友達に恵まれ、クラブ活動や地域のコミュニティ活動を通して親同士の関わりもでき、私自身も自然と知り合いが増えていきました。

大田原の市街地には、図書館や遊具のあるプレイルームが入ったトコトコ大田原や、中央多目的公園など、子どもが楽しめる場所が多くあります。それにプラスして、車をちょっと走らせれば、温泉や観光地も近い。スキーをしたり、大自然の中で遊ぶこともできるので、子どもたちと一緒に楽しむ幅が広がりました。

空き店舗をリフォームし、
フィットネスボウリングクラブ
「ハニーラルヴァ」を開業しています



空き店舗を
飲食店「河のじ」に

Case.3 松永さんご夫妻

以前は埼玉で飲食店を営んでいましたが、主人が体調を崩し、休養していました。その後、再び飲食店を営む場所を探していたところ、大田原を知りました。大田原に決めた理由はいくつかあります。まず、生活に必要な機能が中心市街地に揃っていて便利だということ。夏涼しく、冬もそれほど雪が降らないので、生活しやすい気候であるということ。そして、見つけた物件が市の中心部から少し離れた山里で、静かな環境だったということも決め手となりました。移住前は、主人の通院ができるかどうかや、その土地ならではの人付き合いがあると聞いて不安もありましたが、幸いにも近くに専門の病院があって体調も良好になり、周りの方もこちらから打ち解けて話しかけると、フレンドリーな方たちばかり。お店でも、こちらが頑張っているとお客様が野菜を持ってきてくださったり、応援してくださるので、本当の人の繋がりを再確認できています。

確認できる暮らし。
本当の人の繋がりが

Voice 移住しました！

Case.2 紺野さんご夫妻

栃木県内のキャンプ場によく遊びに来ていて、いつかはこんな所に住みたいという憧れを抱くようになり、移住現地セミナーに参加。実際に足を運んでみると、空気が澄んでいて、とても気に入りました。移住後は家庭菜園やタケノコ堀り、バーベキューなど楽しさが広がっています。大田原は自然が豊かで静かな所ですが、生活面ではスーパーも多く、ホームセンターも各社あるので便利です。野菜は新鮮で美味しいものが直売所に揃っています。また、近くには温泉もあり、夜には星がたくさん見える贅沢な場所です。ただ、移動には車があった方が便利ですし、お庭が広いと草刈りなども必要になってくるので、そういった点を考慮して住む場所を検討されると良いと思います。



美味しい！

古民家をリフォームし、
田舎暮らしを満喫しています。

宿泊施設を利用して移住体験しませんか？

ゆ〜ゆ〜キャビン

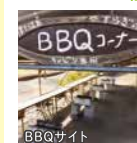
大田原市湯津上5-776

湯津上エリアの湯けむりふれあいの丘内にある1棟貸しキャビン。冷蔵庫・調理器具、テレビなどを備えた全棟温泉付きの施設です。のんびりしながら大田原を知りたい方におすすめ！



客室 キッチン

近くにはBBQサイトやテントサイト、
温泉施設もあります



BBQサイト



テントサイト



やすらぎの湯

当施設を移住体験としてご利用いただけますので、ご希望の方は当サロンにお問合せください。

大田原市の補助・支援一覧

制度	対象となる方	制度の内容	問い合わせ先
移住支援金	東京圏からの移住である等の各条件を満たして本市に移住した方	単身60万円、世帯100万円（子ども1人につき100万円加算）の支援金を支給する	政策推進課政策推進係 0287-23-8793
移住体験施設	本市外在住である等の各条件を満たし、本市への移住を検討している方	希望者に対し、移住体験施設を提供する	大田原市移住・定住交流サロン 0287-23-8794
空き家等情報バンク制度	空き家を売りたい・貸したい方、空き家を買いたい・借りたい方	空き家を空き家バンクに登録し、空き家の利用を希望する方に情報提供を行う	建築住宅課住宅政策係 0287-23-1916
空き家改修費補助金	空き家バンクから空き家を購入し、各条件を満たして空き家を改修する方	空き家改修費の2分の1で、最大60万円の補助金を支給する	建築住宅課住宅政策係 0287-23-1916
空き家利用子育て世帯家賃補助金	空き家バンクから空き家を貸出し、12歳以下の者がいる世帯	空き家の家賃が3万円以上の場合、月に1万円を補助する	建築住宅課住宅政策係 0287-23-1916
浄化槽設置整備費補助金	下水道に接続できない区域に浄化槽を設置するなど各条件を満たす一般家庭	設置する浄化槽の人槽に応じて、設置費用の一部を補助する	生活環境課環境保全係 0287-23-8775
幼児教育・保育の無償化	幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設等を利用する子どもたち	上限の範囲内で、利用料負担額（保育料）を無償化する	保育課保育係 0287-23-8769
子宝祝金制度	本市に3か月以上居住する等の各条件を満たし、第3子以降のお子さんが生まれた方	対象のお子さん1人につき5万円を支給する	子ども幸福課給付係 0287-23-8932
児童扶養手当	ひとり親家庭である等の各条件を満たし、高校生年代までのお子さんを養育している方	所得及びお子さんの人数に応じて手当を支給する	子ども幸福課給付係 0287-23-8932
児童手当	高校生年代までのお子さんを養育している方	お子さんの人数に応じて手当を支給する	子ども幸福課給付係 0287-23-8932
こども医療費助成事業	高校生年代までのお子さんを監護している方	高校生年代までのお子さんの保険診療分を助成する	子ども幸福課給付係 0287-23-8932
妊産婦医療費助成制度	大田原市に住所を有する妊産婦の方	妊産婦の保険診療分を助成する（自己負担有り）	子ども幸福課給付係 0287-23-8932
ひとり親家庭医療費助成事業	所得が基準値以下などの各条件を満たす、ひとり親家庭の親と高校生年代までのお子さん	ひとり親家庭の親とお子さんの保険診療分を助成する（自己負担有り）	子ども幸福課給付係 0287-23-8932
起業再出発支援事業補助金	商工会議所等に加加盟しているなど、各条件を満たし、空き店舗に出店する方等	改修等に要した経費の3分の1で、最大100万円の補助金を支給する	商工観光課商工振興係 0287-23-8709



車はやはり必需品なのでしょうか？

市営バスや関東バスの他、乗り合いであるデマンド交通といった移動手段がありますが、車があれば、より自由な移動ができます。



大田原市は雪が多いですか？

大田原市は栃木県北の中では、比較的、積雪は少ない方です。雪かきをする必要はほとんどなく、積雪もすぐに溶けてなくなります。ただし、積雪後の路面凍結にはお気を付けください。



日常での買い物には困りませんか？

中心市街地であれば、スーパーやドラッグストア等が数多くありますので、買い物に困ることはございません。中心市街地から離れた地域ですと、スーパー等は少なくなりますが、十分生活が可能な水準です。



移住への補助金や支援はありますか？

移住を検討している方向けに移住体験施設を提供している他、全国的に実施されている「移住支援金」等の支給をしています。その他、市内の補助等を左のページに記載しておりますので、ぜひご覧ください。

移住の Q & A

大田原市はどういった気候ですか？

那須エリアは避暑地で年中涼しいというイメージがあるかもしれませんが、そこまで気温が低いわけではありません。特徴としては、夏と冬の寒暖差と昼と夜の寒暖差が大きい傾向にあります。



医療体制は整っていますか？

栃木県北では唯一、3次救急（高度で専門的な緊急医療体制）を備えた病院があります。病院や診療所等も市内に数多くありますので、安心して普段の生活を送ることができます。



生活費はどれくらいかかりますか？

物価は都市圏と大きく変わりません。水道料金は全国平均より少し高めですが、賃貸物件の家賃は都市圏よりも安く感じると思います。

駅へのアクセスは良いですか？

大田原市内には、JR野崎駅が所在しております。新幹線を利用する場合には、JR那須塩原駅まで車を使用して10分程度で到着可能です。



> 1 市街地エリア <



市役所周辺



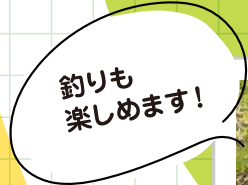
中心市街地の街並み



大型遊具のある中央多目的公園



夏は水遊びもできるよ!



釣りも楽しめます!



武茂川
むもがわ



須賀川地区

県内最古ともいわれるお茶

> 3 中山間エリア <



両郷地区

のどかな里山が広がる



御亭山にハイキング!

御亭山
ごてやま

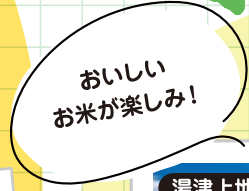
写真で見る大田原市 3つのエリア



> 1 市街地エリア <

> 2 田園エリア <

> 3 中山間エリア <



おいしいお米が楽しみ!



湯津上地区



金丸地区

県内有数の米どころ!
田んぼが広がる美しい風景

> 2 田園エリア <



那珂川周辺

子どもの笑顔が育つまち。



栃木県大田原市

大田原市の日常を
発信中!



HP



Facebook



Instagram

大田原市 移住・定住交流サロン

大田原市役所
総合政策部政策推進課

〒324-8641 栃木県大田原市本町1-3-1
大田原市役所A別館2階

TEL.0287-23-8794

メール: salon@ohtawara-ijyu.jp

営業時間: 月～金 9:00～17:00

土・日・祝休み

※市内見学等を土日祝にご希望される方は、
事前にご相談ください。

